

みずほCustomer Desk Report 2019/03/28号(As of 2019/03/27)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.53
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.57	1.1275	124.64	1.3202	0.7137
SYD-NY High	110.71	1.1285	124.73	1.3269	0.7142
SYD-NY Low	110.24	1.1242	124.05	1.3167	0.7068
NY 5:00 PM	110.51	1.1244	124.29	1.3185	0.7085
NY DOW	25,625.59	▲ 32.14	日本2年債	-0.1700	0.00bp
NASDAQ	7,643.38	▲ 48.14	日本10年債	-0.0700	0.00bp
S&P	2,805.37	▲ 13.09	米国2年債	2.2080	▲ 6.12bp
日経平均	21,378.73	▲ 49.66	米国5年債	2.1680	▲ 3.86bp
TOPIX	1,609.49	▲ 8.45	米国10年債	2.3797	▲ 4.42bp
シカゴ日経先物	21,205	▲ 85	独10年債	-0.0815	▲ 6.35bp
ロンドンFT	7,194.19	▲ 2.10	英10年債	1.0140	0.80bp
DAX	11,419.04	▲ 0.44	豪10年債	1.7695	▲ 1.85bp
ハンセン指数	28,728.25	161.34	USDJPY 1M Vol	5.94	0.24%
上海総合	3,022.72	25.62	USDJPY 3M Vol	6.35	0.15%
NY金	1,310.40	▲ 4.60	USDJPY 6M Vol	6.81	0.11%
WTI	59.41	▲ 0.53	USDJPY 1M 25RR	-1.19	Yen Call Over
CRB指数	183.94	▲ 1.28	EURJPY 3M Vol	7.88	0.40%
ドルインデックス	96.77	0.04	EURJPY 6M Vol	8.10	0.25%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月27日	17:00	欧 ドラギECB総裁 講演	「マイナス金利の影響を和らげる措置が必要かもしれない」	-
	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	8.9%
	21:30	米 貿易収支	1月 -\$51.1b	-\$57.0b

【本日の予定】

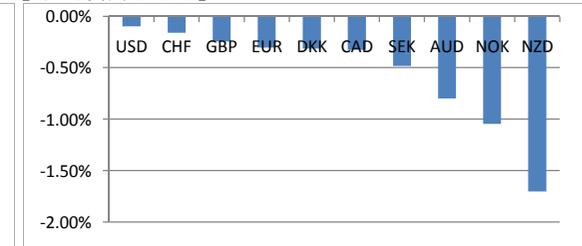
Date	Time	Event	予想	前回
3月28日	19:00	欧 消費者信頼感・確報	3月 -7.2	-7.2
	21:30	米 GDP(前期比年率)・3次速報	4Q 2.3%	2.6%
	21:30	米 個人消費・3次速報	4Q 2.6%	2.8%
	21:30	米 コアPCE(前期比)・3次速報	4Q 1.7%	1.7%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	220k
	22:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	3月 0.6%/1.5%	0.4%/1.5%

東京	東京時間のドル円は110.57レールでスタート。NZ中銀が市場予想よりも明確にハ派化したことを受けてNZDは売られたが、他通貨への影響は限定的。月末スポット応答日にあたる本日は年度末に売り買いが交錯する中、東京時間の値幅は23銭と狭いレンジに終始し、110.58レールで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.58レールでオープン。特段の悪材料はなかったが、独国債やスイスフランなどが買われるリスクオフの様相。一時110.24まで売られ110.43レールでNYに渡った。ユーロドルは、1.1260レールでオープン。朝方すぐに1.1247まで下がるも、ECBドラギ総裁が引き続きのリスク注視発言をすると、材料出尽くして逆に買い戻され1.1285まで堅調に推移し1.1282レールでNYに渡った。ポンドドルは、1.3185レールでオープン。欧州時間今夕にブレグジットの複数選択肢から今後の方針を語るインディケイティブートが予定される中で慎重な立ちあがり。1.3167まで下落する場面もあったが、昼ごろからの議会討論を前に買い戻しが入り1.3233まで上昇し1.3229レールでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場で110.71まで戻す局面もあったものの、本邦企業の年度末のレパトリの動きと見られる円買いが優勢となり、110.24まで反落し、110.43レールでNYオープン。朝方は米1月貿易赤字が中国からの輸入が激減したことから、予想ほど悪化せず、また低下していた米金利が下げ渋る展開に、110.58まで戻す。その後は米金利が再び低下する動きにドル売りが優勢となり、110.29まで下押しする。午後は、狭いレンジでの推移が続く、110.51レールでクロスした。一方、独金利低下等を受け、1.1247まで下落したユーロドルは、ドラギECB総裁が、「マイナス金利の影響を和らげる措置が必要かもしれない」との見解を示したことから1.1285まで戻し、1.1282レールでNYオープン。朝方は独金利が更に低下する動きを受け、1.1242まで反落する。その後は本日のブレグジットに関する8つの案の投票を控え、メイ首相案が支持されるとの期待からユーロポンドが下落する動きに、ユーロドルも連れて1.1244まで下落する。終盤に掛けては、メイ政権を海外協力で支えてきたDUPが、3度目の離脱案下院採決で政府を支持しないことを表明したことからポンド売りが強まり、ユーロポンドは上昇するものの、ユーロドルの反応は限定的となり、1.1244レールでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.20-110.70	1.1200-1.1300	123.80-124.80

【マーケットインプレッション】

世界的な景気減速懸念の台頭や米長短利回り逆転が続いていることによってリスクオフをテーマとした円買いが続いている。但し年度末を控えて本邦からの投機的な動きは控えて、特に東京時間は実需からの両サイドフローに振られる程度の値動きとなっている。本日も方向感を持った動きは期待できそうもなく、年度末をにらんでの小動きが続きそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 加藤・綱島